富士スピードウェイ最遅カテゴリー

“ウエック ジャパン”

人力車チーム対抗４時間耐久世界選手権

Rule Book

（日本語版、*Japanese version*）

更新情報

2024 年 9 月 2 日　タイムスケジュール更新

レース当日の流れ

1） 現地に集合する（タイムスケジュール参照）。

2） 記入・署名・捺印済みの参加申込み書（誓約書）をチーム代表者が受付で提出し発信機を受け取る。未成年者は保護者の参加同意書が必要です。ホームページよりダウンロードし参加申し込み書と一緒に当日の受付で提出してください。

3） 発信機を布製ガムテープを使用し車両に取り付ける。

4） ミーティング（全員参加厳守）

5） 予選

6） レーススタート

7） チェッカー（終了）

8） 表彰式。出走した全チームにトロフィーを用意しております。

駐車場について

カートコース駐車場に駐車できない場合は隣の **P4** 駐車場へ駐車ください。

ピットとピットロードについて

「ピットエリア」については、参加者の皆様で**共有使用**します。よって**先着順の場所取り行為**はご遠慮下さい。ピットエリア内はテントを張ったり、ＢＢＱを楽しんだり、皆様のリクリエイション スペースとなります。詳しくは下記の「パドック図」を参照下さい。

ＢＢＱについて

A） ゴミは、お持ち帰り頂けますようご協力お願い申し上げます。

B） ＢＢＱを行う際は、炭火用コンロ等を使用の上、消化用水（バケツに水など）をご用意の上お楽しみ下さい。地面での“じか火”や“七輪”は禁止となります。なお、水道はトイレ裏に設置されていますのでご自由にお使い下さい。

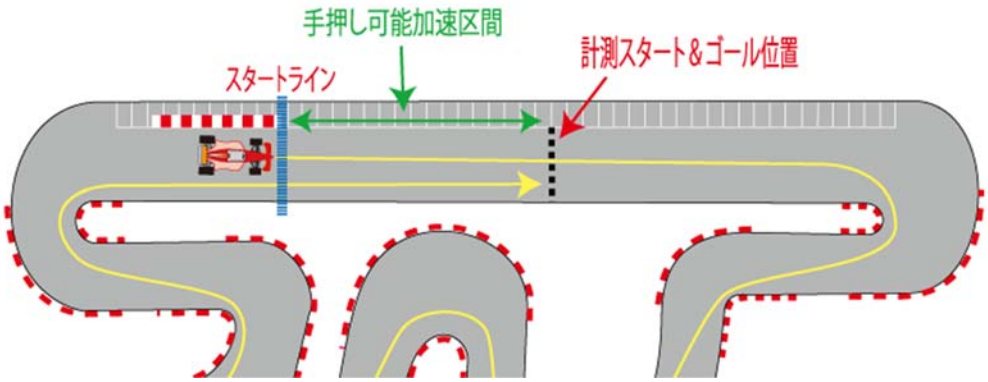
C） ピットエリアにて飲食および飲酒も可能です。但し、飲酒後は走行しないようご協力お願い致します。

レースの手法（予選/決勝）

A）予選スーパーラップ（参加台数が少ない時は練習走行兼タイムアタックに変更）

周回方向は右周り。 計測は泣いても笑っても 1 周のみとなります。その 1 周(520m)に全てを掛けてください。計測方法はスタートして 1 周のラップタイムを基準に決勝のグリッド順位を決定します。

なお「スタートライン」から「計測スタート＆ゴール位置」の間は手押しによる加速が可能です。よって人力パワーとドライビングテクニックの両方が要求されます。



B）決勝レース

決勝の周回方向は左周り。予選の順位を基準としたグリッドスタートとなります。
レース時間は 4 時間耐久、4 時間を経過した時点でレースが終了し順位が確定します。

車両について

A） 車両は事前に整備し安全に走行できる状態をご確認下さい。

B） 正面に認識可能なゼッケンを取り付けておいてください。ゼッケンのサイズ・形に規定はございませんが世界選手権に相応しく、かっこ良いデザインでお願いします。

C） 当日の受付で発信機をお渡し致します。

発信機は自動車レースで使用されている製品を使用し皆様の走りを 1/1,000 秒単位で計測しています。

発信機は**布製ガムテープ**で指定場所へしっかり取り付けてください。

なお、転倒、接触、脱落などの原因により発信機を破損させてしまった際は発信機代金(約４万８千円)が請求されます。

車両規定とクラス分け

誰もが参加できるよう幅広いクラス設定です。お好みのクラスでご参加ください。以下は全クラスに対する共通規定です。

1） 動力は人力であること。

2） ベース車両が電動モーター仕様の際はバッテリーを取り外すこと。

3） 正面から認識可能なゼッケンを貼ること。

4） スペアマシンを使用する際は、メイン 1 台＋スペア 1 台＝合計 2 台までを上限とします。その使用方法に制限はありません。

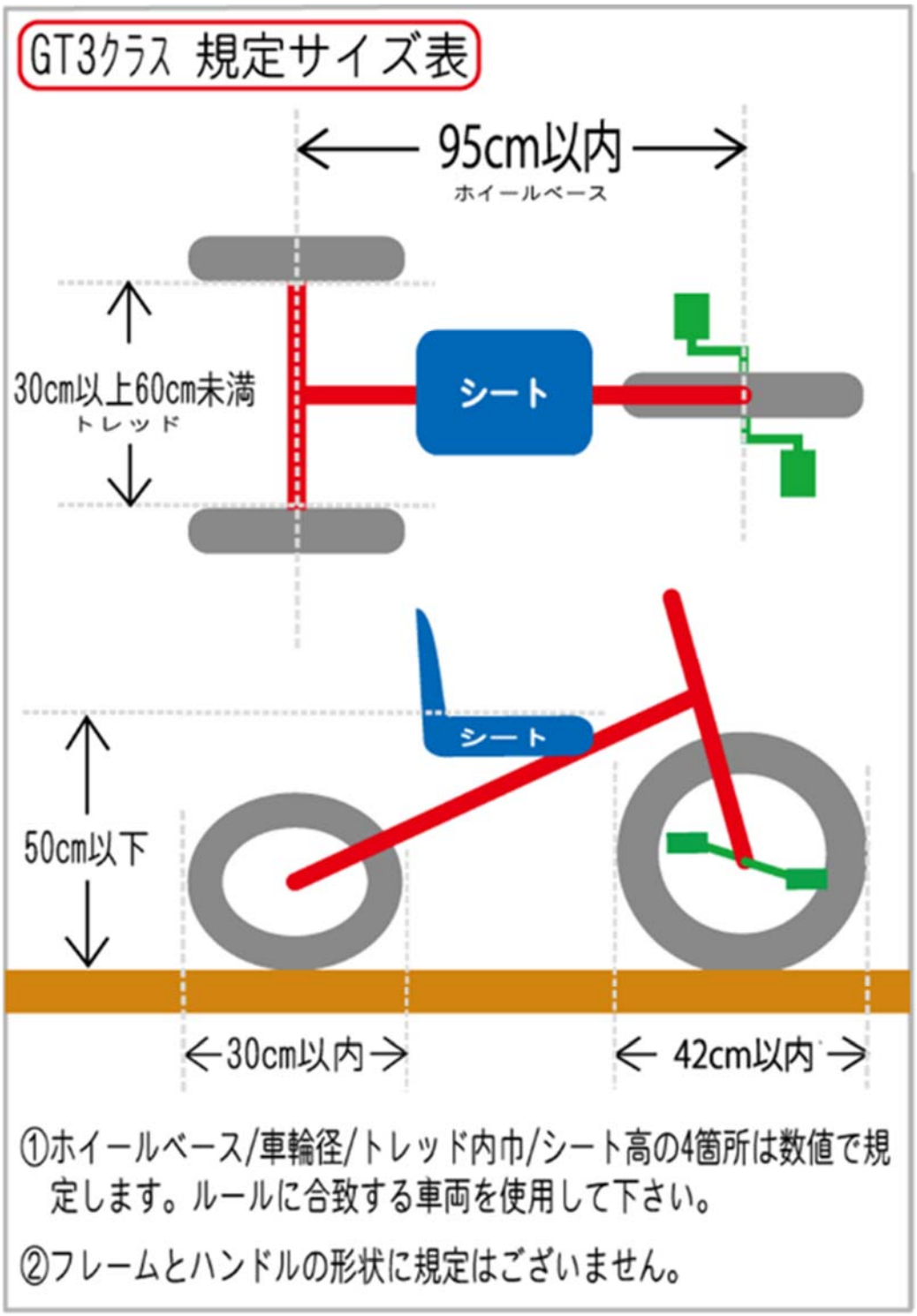
【その 1 スタンダードな三輪車クラス】

GT3 クラス（グレート チューニング 三輪車）

1） 前輪が一輪で後輪が二輪であること。

2） 前輪駆動であり、そのギア比は **1：1** であること。なおチェーン駆動の場合も **1：1** であること。（ギア比 1：1 とは＝タイヤが一回転するのに対して駆動軸（足こぎ）も一回転であること）

3） 各所のサイズは「GT3 クラス規定サイズ表」に準ずる。



【その 2　プロも納得！マニアご用達フォーミュラクラス】

SF クラス（スーパーフォーミュラ）

1）横から見た状態と上から見た状態でタイヤ全景が見える状態であること（オープンホイール）。

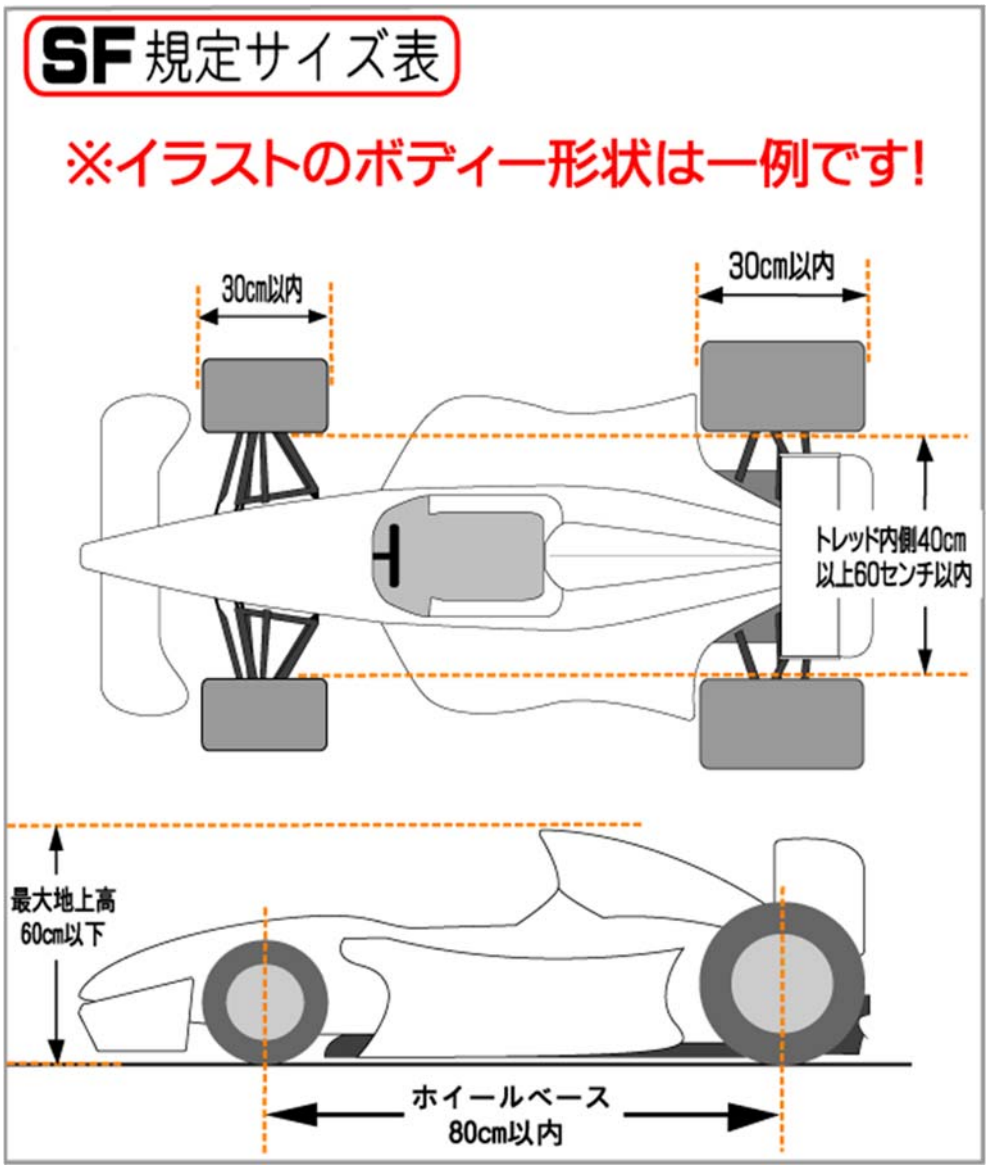
2）ペダルによる駆動であること。そのギア比は問わない。

3）複数のギアを装備できるが、走行中に変速できる機構を備えてはならない。

4）安全に停止できるブレーキが装着されていること。

5）ウイング、アンダーパネル、ディフューザー等の空力パーツを装着する際は、角を丸め接触時の安全性を確保すること。特にダウンフォースを要するレインコンディションのウイング角変更やガーニー装着に際しては、より一層の安全性を考慮すること。

6）各所のサイズは下記の「規定サイズ表」に準ずる。



【その 3　一度は経験したい椅子クラス！】

GTC クラス（グレート チューニング チェアー）

1） “世界最速椅子”の称号を決定するスペシャルクラス。

2） 見た目**「椅子（シート）」**であること。（一例　：　踏み台を使用したり、椅子の形状でない物は不可）

3） ボディーの形状及び材質は問わない。普段酷使されているオフィスチェアーでも、ドライカーボンのバケットシートにタイヤを付けるなどしても OK。製作者のアイディアしだい。

4） 空力パーツを装着する際は、角を丸め接触時の安全性を確保すること。

5） 駆動方式は「足けり」のみ認める。チェーン機構やその他の機械的な駆動方式は認めない。

6） ハンドルなどの機械的なステアリング機構を備えてはならない。

7） ブレーキは装備していても、していなくても良い。装備する際その機構や個数は問わない。

8） 車高（座面の高さ）は地面から 47 センチ以下であり、最低地上高に制限なし。また「肘かけ」や「ヘッドレスト」の有無およびサイズに規定なし。

9） 車輪またはキャスターは 4 個以上装備されていること。

【その 2　超エコノミカルな四輪車クラス】

SUPER GT クラス（スーパー グレート チューニング）

1）4 輪車でボディカウルを備えている「**足けりタイプ**」または「**ペダル駆動タイプ**」であること。

2）前後のタイヤは上から見た状態で一部または全景がボディーに隠れてなければならない。

3）市販車を改造しても、自作車を使用しても OK！

4）ベース車両が電動モーター仕様の際はバッテリーを取り外すこと。

5）スポイラー、ウイング、ディフューザー等の空力パーツを装着する際は、角を丸め接触時の安全性を確保すること。

ドライバーについて

A）参加ライダーは 2 名以上 10 名以下で構成してください。応援団やピットクルーの人数に制限はございません。

B）アゴひもの付いているヘルメット（工事用可）・グローブ（軍手可）・運動靴・必要に応じて長袖長ズボンなど安全な装備で走行してください。半そで半ズボンで走行する際はパッドなどを装着し安全を確保してください。小さいお子様に関してはパッド装着厳守となります（無料貸出しパッドあり）。

走行に関するルールなど

A）レース中は、**「立ちこぎ（写真右上）」**は禁止となります！また、ピットロードでの手押しや補助なども出来ません。ドライバーはピットまで自力で戻らなければなりません。

B）走行中は、シートやステップに座るなど**「お尻が車両にしっかり触れている状態（写真右下）」**で走行してください。なおその際の進行方向は問いません（後ろ向き走行も可）。

C）走行においての基本的理念につきましては、「弱者優先」でお願いします。

D） 走行中、他者に接触したり、走行を妨げてしまった際は**「ごめんなさい！」の一言**をお願いします。その一言でお互い気持ちの良いレースになる事と思います。

E）このレースは、小さいお子様も参加します。お子様を追い越す際は十分な車間と安全を確保し、お子様優先（弱者優先）で追い抜きをお願いします。

F）お子様が参加する際は十分な事前練習をお願い致します。

G） レース中に起こった事故において、その相手に責任を追及したり、損害を要求する事は出来ません。たとえ自分に非が無くとも、それらは全て「50：50」の定義に基づき処理されます。一般公道とサーキットでは考え方が違う事を予めご承知下さい。また、傷害保険などの適用はございません。各自でご加入ください。

大会特別ルール

A）チームが境地に立たされたとしても、無理を貫き完走すること！

B）雨が降ろうと、濃霧に包まれようと、富士山の寒風に吹き飛ばされようと、皆と笑顔で走り仲良く交流を深め、チェッカーを目指すこと！

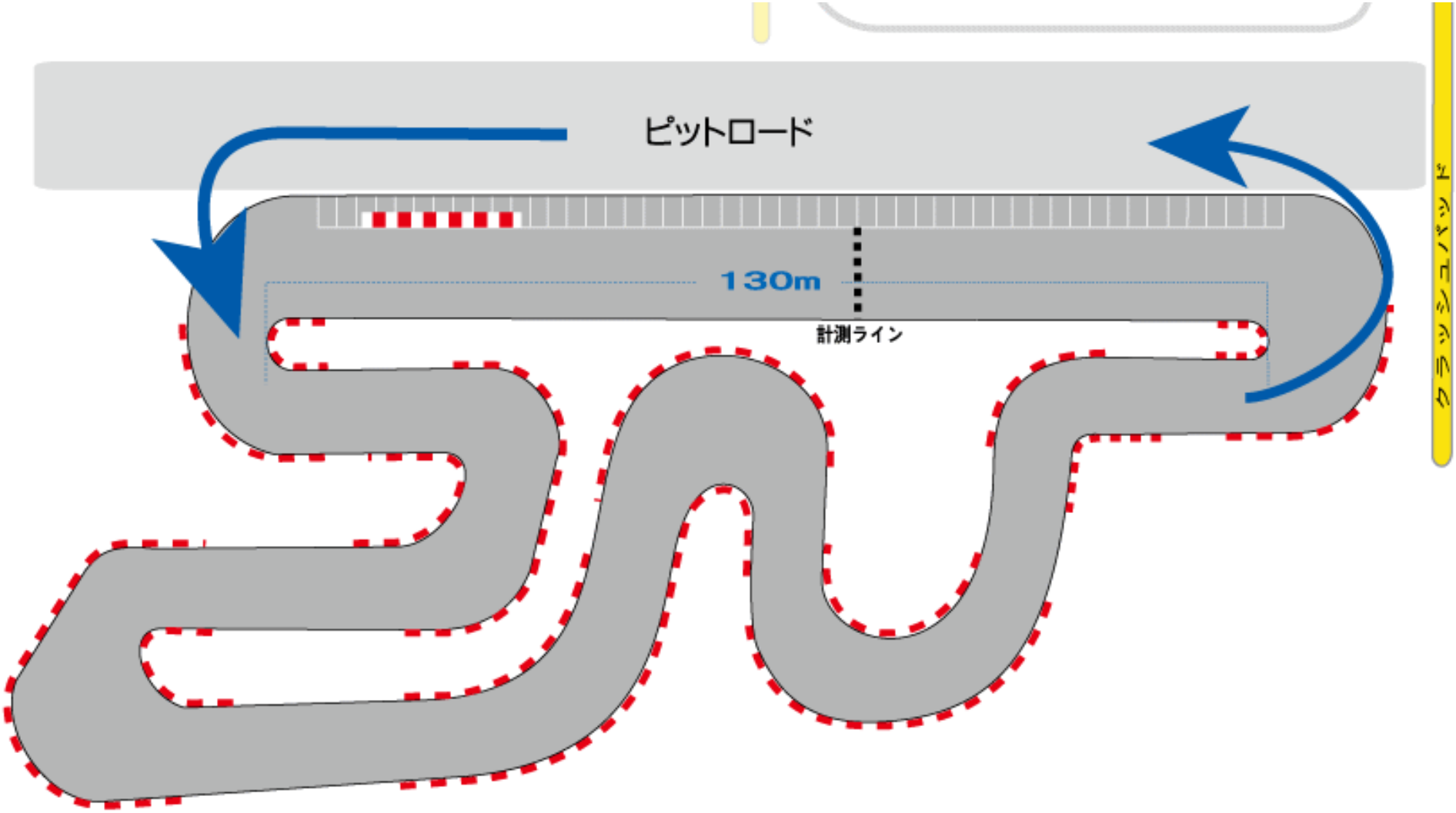
C）細かい事は気にしないこと！

D）転倒や困っている~~美人~~女性を見かけたら**下心なし**に助けること！

E）お子様が走行する際は必要に応じて**保護者の補助歩行を義務付け**ます。**お子様の参加に際しては安全面や身体的能力を十分検討**した上でご参加下さい。

タイムスケジュール

	7:00	8:00	9:00		13:00				
参加受付									
車検		車両の確認							
ブリーフィング									
予選 スーパーラップ									
決勝 耐久レース				4時間耐久		表彰			
お知らせ	ゲートオープンは 7:30（予定）、東ゲートより入場ください。								


ピットロード
130m
計測ライン
クラッシュパッド